学校番号	403

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選現代文Ｂ［改訂版］」（三省堂）						
副教材等	「現代文アチーブ２三訂版」（桐原書店） 「大学入試に出た核心漢字 2500＋語彙 1000」（尚文出版） 「常用国語便覧」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・2 年生では、読解力を活かし自分で問題をたくさん解き、読解力の向上に励んでください。
・文章記述や話し合い等のアクティブな活動を取り入れた授業展開にします。
・様々な文章の「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけてください。
・授業の後には必ず復習をしてください。
・提出物の期限は守りましょう。
・定期考査前に焦って勉強するのではなく、日々の学習を大切にしましょう。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・近代以降の様々な文章を的確に理解することができる。
・適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・小説や評論などの多様な文章を読むことによって、作者、登場人物の心情を理解することができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	随想	【現代文】 教材: 最初のペンギン	○		◎	◎	a:「最初のペンギン」が持つ意義について、考えを深めようとしている。 c:本文の内容から、筆者の考えを理解している。 d:常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。	a：行動の観察 c：記述の分析 （ノート等） d：定期考査 小テスト
	評論(一)	【現代文】 教材: ミロのヴィーナス	◎			◎	a: 筆者の考えを参考にして、人間にとって「手」とはどのようなものであるかについて考えを深めている。 d: ミロのヴィーナスについての筆者の逆説的な考えを理解している。筆者の述べる、人間存在における手の象徴的な意味について理解している。	a：行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） d：定期考査 小テスト

	小説（一）	【現代文】 教材: 山月記		◎		◎	b：「臆病な自尊心」「尊大な羞恥心」とはどういうものであるのかをつかんでいる。 全文を正しく音読できる。 漢文脈の文章を読み味わうことができる。 d: 登場人物の性格や行動について、的確に読み取っている。 この小説において「変身」がどういう効果を持っているか、理解している。	b:行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価） d:記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
	詩歌	【現代文】 教材: 永訣の朝	○		◎		a: 「わたくし」の妹に対する複雑な心情を理解している。 c: 詩の中の、一つ一つの言葉に込められた、作者固有の意味を理解した上で、詩が持っている主題について考えを深めている。	a：行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） c: 記述の確認および分析 （ワークシート、原稿用紙）
二学期	評論（三）	【現代文】 教材: 「である」ことと「する」こと			◎	◎	c:筆者の日本社会の問題意識に対して、「現代社会に生きる自分たちはどう生きていこうとするのか」について文章を書いている。筆者のものの見方・考え方を理解している。 d:難解な語句の意味を理解している。	c: 記述の確認および分析 （ワークシート、原稿用紙） d:定期考査、 小テスト
	評論（三）	【現代文】 教材: スポーツとナショナリズム	◎	◎		○	a:「スポーツ」における「ナショナリズム」のあり方について、本文を通じて考えている。 b:論理展開に着目し、実際にその論理展開を用いて話している。 d:主な常用漢字の音訓の正しい使い方を身につけている。	a:行動の観察 b: 行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価） d:定期考査、 小テスト

	小説(二)	【現代文】 教材: レキシントンの幽霊			◎	○	c：文章中の情景を、人物の行動や状況を捉える手がかりとしようとしている。 d：言語が文化の享受や発展にどのように関わっているのかについて理解している。	c：行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等) d：行動の観察
三学期	小説(三)	【現代文】 教材: こころ			○	◎	c：登場人物（「私」「K」）の心情の変化や発言の意図を読み取れている。 d：語句の意味、読み、指示語などの理解を深めている。漱石の他の作品を読むなどして、作者についての理解を深めている。	c：記述の確認および分析 （ワークシート、原稿用紙） d:記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。